

道心



禅昌寺通信「道心」第30号

編集 日光山 禅昌寺「道心」編集室
発行 平成20年7月1日

〒732-0002 広島市東区戸坂山根3-2-7

TEL 082-229-0618 FAX 082-229-0822

E-mail: zenshoji @ hieat.ne.jp

ホームページ <http://www.zenshoji.org/>

自己の本質を見極める！

本質

禅昌寺住職 横山 正賢

修証義 第十節

懺悔の功德・・・

・・・煩惱即菩提に転ず・・・

我昔所造諸惡業、皆由無始貪瞋癡

從身口意之所生 一切我今皆懺悔

是の如く懺悔すれば必ず、仏祖の冥助

有るなり、心念身儀発露白仏すべし、

発露の力罪根をして銷殞せしむるなり。

懺悔の唱え文は

「われ昔より造れし所の諸の惡業は

皆無始の貪瞋癡 に由りて

身口意より生ずる所なり

一切を我れ今皆懺悔したてまつる」

このように懺悔すれば必ず仏祖の冥助
あるなり、とあります。私は、仏の冥
助とか、冥加というものは、この命を
授かったときより、人それぞれに授か
っているものであると信じています。
これを心念身儀発露白仏すべし。と言

われるように、心の思いも、身も正し
て、仏の前に、素直に敬虔に懺悔し仏
を賛嘆できるとき、己という命は仏の
慈悲に包まれて他とは比べようのない
光り輝ける命が授けられていることに
覚めさせていただける。罪根は仏の御
命の中に溶解し消え失せると言われて
いるのです。

道元禅師のお言葉の中に「人人分
上不曾缺」という教えがあります。意
味は

「何人も自己の分際の上において、授
けられているこの命に、少しも不足す
るところ無し、眼をもつて見、口をもつ
て語り、手に取って確認し、足を運ん
で確かめれば、何等曾て不足するところ
無し」と

自己の自分に覚めて在るがままに活
かされて生きることを示唆されていま
す。

この在るがままの自分に気づかせて
戴くことがなかなか難しいところです。
少し見識の高い人ほど在るがままの
自分という意味を、理解できない人が

多いように思います。それはおそらく
自分なりの見識で物事に接するからで
はないだろうか、特に信仰となると虚
心に教えに耳を傾けるとか、敬虔で素
直な祈りが出来ていないように思える
のです。自己の見識から生まれるプラ
イドが謙虚さを失い、赤裸々な自分に
なれないと教えが素直に受け入れられ
ないように思います。

反対に表には出されない、かくされ
た見識に謙虚な求道心を備え、素朴な
信仰心をもたれる方は、おおらかで、
視野が広く、包容力が豊かな方が多く、
接する人、誰もが爽やかな人間的魅力
を感じることでしょう。

人間の迷いの根元には、身と口と意
より生まれる、貪(欲深く貪る) 瞋(激
しい怒り) 癡(嫉妬や妬み) これを人間
の煩惱の元となる三毒と言うのです。

煩惱は私達の迷いの根元ですが、一
面生きてゆくエネルギーとなっている
ことも間違いありません。

煩惱の旺盛な人ほど、罪過深重を招
くのは必然であります。懺悔の機縁
に奇遇すれば、煩惱の汚泥は、仏の台
ともいわれる木蓮華をさかす如く、仏
の御命に菩提の華を咲かす智慧の泥と
なるのです。

―住職交替記念事業報告―

壇信徒会館の耐震補強工事

および本堂屋根修理等の完成

護持会会長 原 一彦

昨年十月廿九日道場建物（現壇信徒会館）耐震構造改築工事に着手、十八畳の間三部屋分と八畳二部屋の広さの床を抜き、土間を鉄筋コンクリートで固め、縦横の側壁を作り筋交いを入れ、天井裏には対角線に張りを入れ、床は全面フローリングに仕上げ、多目的ホールとして改装され、今年一月末完工いたしました。

このホール（大広間）は法事後の会食やコーラス・舞踊等のお稽古会場、各種サークルの会合や勉強会等、多目的に利用できます。少人数での家族葬を営むには最適です。

家族葬

家族葬については、特定の葬儀社を指定しているわけではありませんが、お寺が長年お付き合いのある、典礼社・仏光社・ナム企画の三社には、禅昌寺護持会員価格を設定していただいております。ご依頼が在れば資料をお送りします。

お寺での家族葬は他の客の煩わしさもなく家族だけでしんみりと落ち着いた葬儀が営めます。費用もお寺へのお礼も含めて五〜六十万円程度から納めることができます。

結婚披露宴

最近の結婚式場は郊外に多くあります。自分たちだけの手作りの披露宴には、太田川・武田山を望む素晴らしいロケーションと、しずかで落ち着いた雰囲気は、他では得られない結婚披露宴が演出できるでしょう。

壇信徒会館として皆さんの交流と集いの場として大いにご利用下さい。



改修工事の終わった壇信徒会館



壇信徒会館内大広間



円卓式テーブルで法事後の会食会場として



壇信徒会館での葬儀

倉庫新築工事

三月三日新築工事着工

当初の計画では建物の一階が車庫並びに外用便所となっていました。が、いわば公衆便所が本堂すぐ横に在るのは管理上問題があるということから再検討され、外用便所は、藤棚のとなりに障害者対応の便所として独立させ、駐車場スペースを少しでも広くし、境内に乗り入れられた車が回転しやすいように境内地にあがったところを、ロータリーのように回転しやすい空間とするよう計画が変更されました。



本堂の隣に完成した倉庫外観

本堂屋根修理



不具合が見つかった従来の屋根



完了した本堂の屋根修理

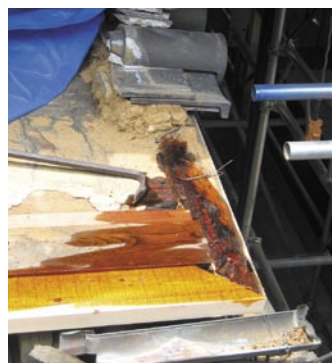
五月七日修理工事着工

本堂屋根修理工事は当初尾根部分の、瓦の損傷が目立つため尾根部分のみ改修の予定でございました。足場が組まれ屋根全体を観察したところ、丸瓦が部分的にずれており、この際手当をしておく必要があると指摘され、急遽丸瓦を全部葺き直した場合の費用の見積もりを取り、責任役員・

事業委員長・奉賛会会計が協議しました。

事業委員長のご親戚に広島藩の時代からの伝統的瓦職人の方がおり、わざわざお越し下さり屋根を点検してくださいました。

ご意見として屋根の端の二枚をはがして針金で定着する工事をするだけでもつであらうというご意見を戴きました。



瓦の破損した部分は、腐食が始まっていました



新建材の「なんばん」で瓦を接着する

この時点で部分修理の場合との経費の差は約三百二十万円の差ではありましたが、役員間で協議を重ねた結果、本堂というお寺の一番大切な建物で在ることを重視し全面改修することを決定しました。急遽概算見積もりされた金額は四百六十万円程でしたが、結果三百八十万円で納めることが出来ました。部分修理の場合の経費との差額は二百五十万円程で納まることになりました。

六月二十五日第一期工事を完了しました。

◆道心・趣味の会◆

短歌

● 向日葵は大きな花首 日に向きて
炎暑の畑をゆるりと回る

● 夕立ちの過ぎたるあとの紅葉の葉
先にたまりし雫虹いろ

東区 矢野 淑子

俳句

● 川蜻蛉釣れない竿に止まりけり
● 蟬を牽く蟻の千人ぢからかな
● 刈りゆけど刈りゆけど夏草生ふる

廿日市市 伊藤 順二郎

● 泰山木朝の光に咲かんとす

● 禅寺の夜を見守る蟪蛄

● 田を植えて田毎の月を拝みつゝ、

東区 青笹 俊枝

● 雨の日は雨を詣り夜の新樹

● 蓮の花濁世に太古の色のまま

● 竹の花まことに内外事多し

東区 河野 貞女



井上玄房氏より寄贈いただいた五葉松

◆行事報告◆(四月～六月)

●檀信徒交流懇親会&コンサート

五月五日(月)
百人ほどの参加者で賑わった。初参加のお檀家の青年曰く「お寺ってこんなに楽しいこともあるんだ!」



バイオリン佐田大睦さんとピアノ伊藤優さん



完成した檀信徒会館大広間で行われた懇親会

●特派巡回布教・教区護持会総会

六月二十一日(土)
曹洞宗広島県第一教区護持会総会が開催され、市内寺院ご住職護持会役員六十人ほどが集まって、総会と人権学習が催された。

◆行事案内◆(七月～九月)

●お盆前諸堂大掃除

七月二十七日(日)
午前九時半より十一時半終了の予定
お子さんやお孫さんと一緒にご参加下さい。

●孟蘭盆会法要

八月六日(水) 午前十時半より
孟蘭盆会施食供養法要・法話
十二時半終了

●青山俊董老師講演会

九月三十日(火)
午前の部 午前十時半～十二時
午後の部 午後一時半～三時
(坐禅をされる方は九時より)
参加費 一千元
(午前、午後のみ方は各千円)
昼食代お一人 百円

※昼食は持参されても結構です。

※お茶はご用意致します。

※昼食が必要なお方はお電話にてお申込み下さい。

●檀信徒交流日帰り旅行

十一月月中旬出雲路と温泉宿での
カニ料理の旅は如何でしょうか。
現在検討中です。

■毎月定例行事

●上田宗箇流茶道稽古日

毎月一回 第二又は第四金曜日の
予定 午後一時から
※お抹茶と和菓子を気軽に楽しむつもりでご参加下さい。

●御詠歌の会

第二金曜日午前十時より自主練習
第四金曜日午前九時より講師を招いて練習 昼まで
※茶道の稽古及び御詠歌の稽古は講師の都合により変更する場合があります。初めて参加される方は、お寺に電話にてご確認ください。

■毎週定例行事

● 暁天坐禅会 月曜日～金曜日
毎朝午前五時十分～五時五十分まで

●水曜坐禅会

午後七時より坐禅・茶話会
終了八時半

●婦人坐禅会 毎週金曜日

午後一時より坐禅・茶話会
終了三時(第一金曜日のみ坐禅の後、写経・茶話会)

原稿募集

皆様の随筆、旅行記、体験談、趣味の短歌俳句など何でも結構です。
お寄せ下さい。